

広島大学大学院

放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム

平成 27 年度第 4 回フェニックスリーダー育成プログラムセミナーを開催しました

平成 27 年度第 4 回フェニックスリーダー育成プログラムセミナーでは、平成 27 年 7 月 13 日に、講師として日本赤十字社中四国ブロック血液センター所長の土肥博雄先生をお迎えし、「放射線被ばく医療等をめぐる国際協力・支援」と題してご講演いただきました。本セミナーは、プログラムの授業科目等を広島大学内へ公開することにより、本プログラムの取組みを広く周知し理解を深めてもらうことを目的として開催しています。

会場にはプログラム履修学生はもちろん、プログラム外からの参加もあり、約 20 名が参加し活気にあふれたセミナーとなりました。

講演では土肥先生から、放射線の人体に対する影響や過去に国内外で生じた放射線事故などについてお話をいただいたのちに、放射線災害に対する医療面での国際的な協力体制として、放射線被曝者医療国際協力推進協議会（HICARE）の活動について説明いただきました。

学生からは、「HICARE の活動を知ることが出来て、自分の将来のキャリアを考える有益な機会となった」といったコメントがあり、参加者にとって非常に充実したセミナーとなりました。



講演の様子